

⑱ 社名 (株)オーピーティー

OPT

販売製品のご紹介

- プラント・工場内の計測用ハンディ3Dスキャナー モデル DPI-8
これまでプラントや工場内の設備の計測では、地上型3Dレーザースキャナーが使用されてきました。3Dレーザースキャナーは室内外全体を一度に計測できるため、最適なツールと言えます。しかしながら高所に位置する配管や込み入った設備、また機器の裏側など隠れた箇所を計測する場合、三脚据付型の3Dスキャナーは不向きです。この3Dスキャナーの補完するためにハンディ3Dスキャナー（モデル DPI-8）が利用されています。DPI-8の応用分野と弊社で実施した“精度検証”についてご紹介いたします。室内、工業・プラント、大型構造物、遺構・遺跡、文化財等の計測、干渉チェック、測量業務に利用されています。
- ハンディ3Dスキャナー モデル Eva
モデル Eva は、被写体のまわりを歩きながら非接触で計測でき、カラー画像の貼り付けが可能です。遺跡・遺構など文化財の保存に利用されています。
- 地上型3Dレーザースキャナー（測量向け）モデル X300 **398万円**
3Dレーザースキャナー モデル X300 をご紹介いたします。主な仕様としては、距離300m、精度<6mm@50m、スマートフォンやタブレットで起動、バッテリーと5mpx（2式）を装備しており、保護規格はIP65です。
- 写真計測用ソフトウェア モデル Agisoft
- その他



モデル DPI-8



モデル Eva



モデル X300